

健康福祉審議会の平成 31 年度の新たな  
取り組みと計画策定の方向性について

## 健康福祉審議会

## 【平成31年度の新たな取り組みと計画策定の方向性について】

## 1. 地域福祉を取り巻く課題

- 超高齢・人口減少社会の進行
- 地域コミュニティの希薄化
- 孤立した人、生活に困窮している人の増加
- 複合的な課題や制度の狭間の問題を抱えた世帯の増加
- 地域ボランティアの担い手不足・固定化
- ちょっとした困りごとなど、公的制度外のニーズの増加

地域福祉の推進が必要

このような状況を踏まえ、みんなで支えあう地域基盤づくりを一層強化するために「福祉こころまちプラン2020」を策定する。

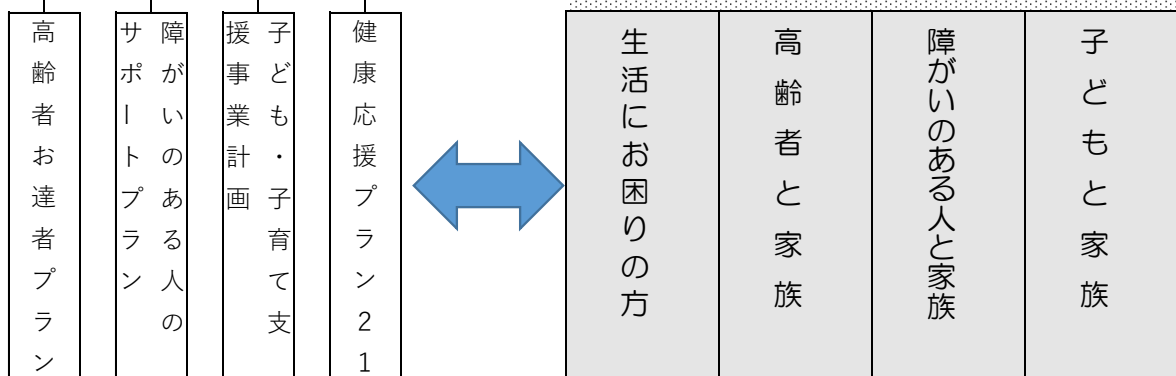
## 2. 地域福祉計画と関連諸計画との関連性

## 加賀市地域福祉計画 福祉こころまちプラン2020

## 地域福祉計画を推進する上での共通して取り組むべき事項

行政・事業者・住民等の役割・協働、福祉サービス利用者の権利、福祉サービスの質、福祉サービスの充実・開発、住民参加など

## 地域の福祉課題に地域で取り組むしくみづくり



## 3. 地域福祉に係る市民アンケート調査

(1) 調査の目的

市民の地域に対する意識や地域福祉に対する参加の意向などを把握することにより、第4期加賀市地域福祉計画策定時の基礎資料とする。

(2) 調査概要

- ①調査地域 加賀市全域
- ②調査対象 20歳以上の加賀市民
- ③抽出方法 住民基本台帳より3,000人を無作為抽出（地区毎に件数設定あり）
- ④調査方法 郵送による配布・回収
- ⑤調査期間 平成31年2月6日（水）～平成31年2月22日（金）

(3) 回収状況

調査対象者3,000人に対する回収数は1,229人で、回収率は41%である。

**【資料等】**

資料1別冊 地域福祉に係る市民アンケート調査